

## ● 年頭のご挨拶

新年に間にあうようにと執筆しておりましたが、1月も末の発行となりました。申し訳ございません。昨年は胆振東部地震という大きな災害を目の当たりにし、日頃の備えの大切さをあらためて感じる一年だったと思います。

当ラウンジはオープン以来、人と人との交流の中から、自分自身をつくる場づくりを目指しております。特に「郷土愛」については、教育と製作販売の両面から広げられることを目指しています。今年はこの両面を、主に次の内容により推進したいと思います。

### ①「まち学」のさらなる推進

...1月12日開催の精米工場見学会を皮切りに、地域と仕事をもっと身近に感じていただける機会を提供したいと思います。

### ②歴史ワークショップの継続開催と内容見直し

...昨年4回にわたり実施し、おおむね好評でしたが、今年は学生さんでももっと参加しやすくできるように内容を見直して継続したいと思います。

### ③客船出展時の対応参加

...今年も数回、学休日に客船が入港する予定となっています。英語コミュニケーションの練習、おもてなしの心づかいなどを学ぶことのできる絶好の機会ですので、いっしょに店頭に立ってみませんか。

わたしたちは、教育と製作販売のそれぞれの仕事を、街の未来につなげられるよう精一杯努めて参ります。教室もお店も、今年もよろしくお願い致します。

## ● 精米工場見学会の報告



【日時】2019.1.12 (土)

10:00~11:40

【人数】小学生4名

中学生3名

保護者・一般3名

計10名

今年最初の「まち学」は、まもなく創業110年目を迎える、(有)ヤマコしらかわさんの工場見学でした。

工場で働くということは、どういうことなのか...

リアルな現場を五感で味わいました。井川工場長の説明と指導のもと、精米を行う前のお米に触れたり、袋詰め体験をしたあと、3階会議室にうつり、白川社長からお米のおはなし、いのちをいただくということのおはなしを、皆さん一生懸命に聞いていました。

冬休みの最後のほうの日程ということもあり、参加した小学生の塾生さんからは「よい自由研究になりそうだ」と教えてくれました。

ヤマコしらかわさん、ご参加の皆様、ありがとうございました！

## ● 入試や新学年に向けた動き

### ①第1回中3英数入試プレテスト (1月27日実施)

受験者数3名、実施科目 数学、英語

【数学】平均点14.4点/60点満点

基礎問題を多めに出题しましたが、問題の読み方や解き方に慣れていなかった様子が見えます。次回も基礎問題を多めに出题しますので、今回の苦い経験を踏まえて得点アップを狙いましょう。

【英語】平均点33.0点/60点満点

出題のしかたで問題のレベルを調整しました。私立受験では未習語が散見されるので、見たときに平常心を失わないようにしましょう。長文の内容が比較的、高校生でも読みにくい内容ですが、よく題意をくみ取って解答していたと思います。この調子で次回も頑張りましょう。

### ②中1・2年学力試験対策 (実施中)

2月1日は、中1、中2の学力テストです。基礎から応用まで幅広く出題されること、1問の配点が高いことがあり、正しい答案を導く力が求められます。

それでも、特に数学と英語は、基礎問題の反復が得点アップにつながります。適宜基礎問題集をプリントで発行します。手書きのため授業中に少しお待ちさせることもありますが、ご希望の際はお気軽にお申し付けくださいませ。

### ③小6算数実力測定テスト (実施中)

中学に進学するとまず、学力テストが実施されます。ここで戸惑ってしまわないよう、難問や厳しい採点にいまから慣れておくためのテストを行っております。

1月、2月にそれぞれ実施します。実施日程は別紙、月間スケジュールをご確認ください。

## ● ちいさな雑貨店Slothからのお知らせ

窓から見えるディスプレイ、毎月テーマを決めて少しずつ模様替えしていることに、お気づきでしたか？来月も節分とバレンタインがありますね。もうまもなくで月替わりですので、そろそろ2月のディスプレイの用意もしたいところです。

店長はおかげさまで、ゆっくり、しかし着実に、前に進んできています。時々一時帰宅でみなさまとお会いできる事もあるかと思っておりますので、その際はよろしくお願ひ申し上げます。

## ● 編集後記

店長の入院を機に、私も健康について再考しているところです。今まで目に見えないところで踏ん張り続けてきた(私も店長もそのあたりは似ています)ので、ペース配分を考えた生活を心がけています。これは、テストの問題を効率よく解くことにも似ているな、とふと思いました。(文責 高橋)